

問題

今日、Webサイト、PCにインストールされたソフトウェア、または2,300万のモバイルアプリケーションの1つなど、クラウドベースのクライアント/サーバーアプリケーションの大規模な採用により、これらのアプリケーションを実行するバックエンドサービスを確実に運用するために必要なインフラストラクチャが大幅に増加しました。これらのサービスを使用するには、アプリケーション開発者は、通常、データセンター、またはAWSとAzureのようなクラウドサービスを利用して、サーバーを確保し、管理する必要があります。これらのサービスは、便利でありながら展開、および運用のコストがかかります。データセンターは、洗練された操作システムに関連して莫大な資本コストを持っています。データセンターでホストされているクラウドインフラストラクチャサービスは、同じ基本的なコスト構造を有し、一般的に使用するのに非常に高価です。どちらの場合も、スケーリングは、帯域幅、CPU、電源、およびエッジネットワークの動作を適切に実行するために必要な特別なプログラミングの両方で指数関数的に費用対効果があります。

ほぼ1億台のサーバーと20億個以上のPCとモバイルデバイスが特定の時点で電源が入っており、実行中のリソースの約30%がアイドル状態に維持されます。使用可能ですが、使用されていない強力なコンピューティング性能はとて膨大把握することは困難です。

ソリューション

私たちは、コンテンツの作成、ネットワーク (IaaS) サービスのインフラを構築しています。サーバ、モバイルデバイスとPCのコンピュータのアイドル時間を利用できるように、あなた（および他）に支払うこととなります。私たちは、このような使用されていないリソースを集めて拡張性に優れ、拡張性に優れ、安定しエッジサポートCDN互換性のある高可用性コンピューティングリソースのネットワークに再構成することです。次に、このインフラストラクチャを分散サービスインフラストラクチャの形で、クラウドベースのアプリケーション管理者に賃貸します。クラウドベースのアプリケーションのオペレータは、強力に便利で信頼性の高いシステムを使用して、既存の方法よりもはるかに低コストでサービスを運営します。

私たちは、「DService」という用語を使用してCGNで実行されているクラウドベースのアプリケーションとDAppsのサービスコンポーネントを説明しました。誰もが自分のDServiceを開発しCGNで実行することができます。Dyncoinという新しいユーティリティトークンを使用して、すべての顧客が支払う一台支払うことができます。これは、あらゆる規模の組織がすべての先行インフラストラクチャのコストなしで拡張可能なクライアント/サーバー・アプリケーションを作成するための競争の分野を平準化します。CGNの原画であるDyncoinは、すべてのサービスの消費に対して支払い、アイドルコンピュータの時間を提供する多くのベンダーにお支払いするために使用されます。

CGNの主な特長

mediarich.io CGNソリューションは、すべての人々のためのCPUベースの共有の経済を可能にする複雑な最先端のIaaSソリューションです。コンテンツの調整と準備が必要なアプリケーションに即座に価値を提供することができる世界最高水準の拡張性に優れた動的な画像やビデオ処理エンジンであるDServiceが最初にリリースされます。



CGNサーバーコンポーネント



常に利用可能な計算リソース



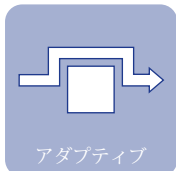
固定経費ゼロ



エッジ接続と配達



新しい共有経済を可能にする



マイクロサービスのサポー

チーム



Sean Berger
創業者兼最高経営責任者



David "DJ" Jennings
最高技術責任者



Matt Butler
エンジニアリング



Brian Rice
リードデータベース & DApps



Oliver Jensen
戦略とプロジ
ェクト管理



Simon Choi
最高法務顧問

顧問



James Ellingford



Michael Terpin



Jeff Hood

+1 (415) 886-8284
ico (@) mediarich.io
mediarichio
mediarich.io

TOKENOMICS

プライベートセール

2018年9月 4日

プライベートとプレセールの両方に割り当てられた500,000,000のトークン。ソフトキャップ€10M //ハードキャップ€50M - 50%追加ボーナストークンは、メインセール終了後6ヶ月間に償還可能です。

前売り

2019年1月 14日

500,000,000トークンの販売は市場主導価格で継続されます。ソフトキャップNONE //ハードキャップ€250m (プライベートセールを含む) ボーナスは最初の日の25%から、毎日1.5%ずつ直線的に減少し、14日目の5.5%で終了します。ボーナストークンは、メインセールの終了後6ヶ月で償還されます。

メインセール

2019年3月 - 未定

公開販売は、次のような市場主導型の製品として構成されます:

- 29時間
- 各期間に販売される10,000,000個のトークン
- 繰り返し売り続ける
- トークンが残っていない場合、販売終了

トークンシンボル - DYNCOIN

プライベートセール開始 - 2018年9月1日

プライベートセール終了 - 2018年10月15日

前売り開始 - 2019年1月15日

プレセール終了 - 2019年1月28日

主な販売開始 - 2019年3月1日

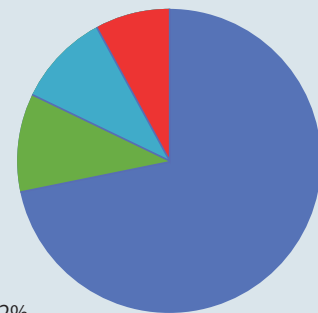
メインセール終了 - 未定

総トークン供給 - 5,000,000,000 (50億)

販売用トークン - 3,600,000,000 (30億、6億)

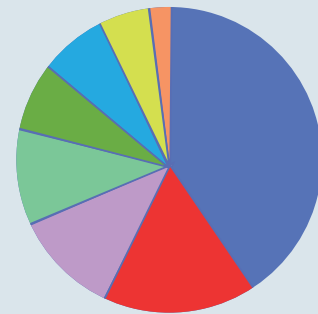
トークンモデル - 複数のマーケット駆動型29時間サービス

トークンの割り当て



- ICO - 72%
- チームのリザーブ - 10%
- アドバイザー & 初期投資家 - 10% Token パー
- トナーシップ・スワップ - 8%

ファンドの配分



- エンジニアリング/開発 - 40%
- 7% ライセンス初期DService - 7%
- 生態系再投資 - 17%
- 7% ICO関連費用 - 7%
- マーケティング - 11%
- コンティンジェンシー - 5%
- オペレーション - 10%
- 法的 - 2%